

広報

えびな 3/15日号

編集・発行 海老名市役所 市長室
〒243-0492 神奈川県海老名市勝瀬175番地の1
代表 ☎046(231)2111 ㊟046(233)9118
㊪ http://www.city.ebina.kanagawa.jp

「広報えびな」は、海老名市シルバー人材センターの会員が各家庭へ直接配布しています。お手元に届かない場合はご連絡ください。
問 同センター (☎237・3001)

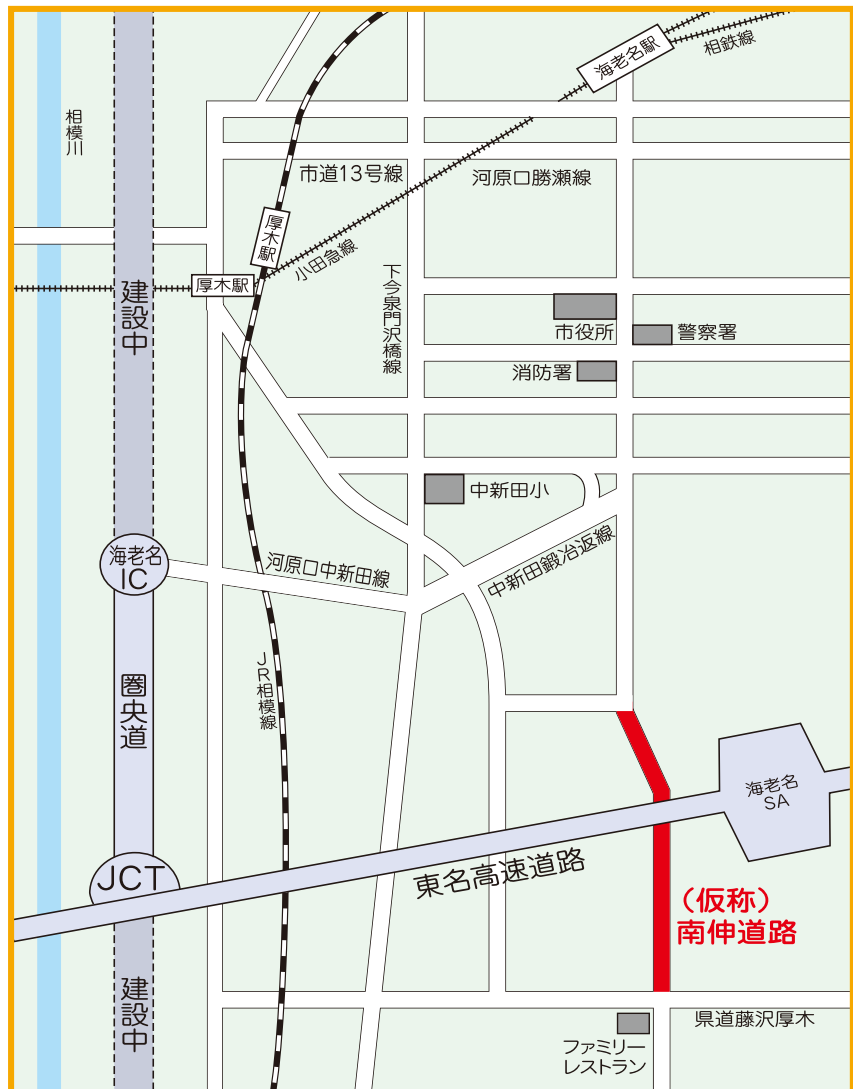
「あなたのフィールドへ。海老名市」

新政策・都市ブランドの創出事業を展開中！

問 政策事業推進課 (☎235・4574)



東名高速道路下部の壁に、海老名高校の生徒さんたちが作品を描いてくれています



3月27日(仮称)南伸道路が開通

市中央部と南部を結び、ますます便利に

～開通式と植樹祭を行います～

このたび、平成16年度から市が整備を進めてきた(仮称)南伸道路が完成し、3月27日(仮称)に開通します。

▼移動時間短縮
この道路は、これまで十分とは言えなかった市中央部・海老名駅から東名高速道路の下を通って南部地域をつなぐ路線で、圏央道の海老名インターチェンジの開通にあわせて整備された中新田鍛冶返線や河原口勝瀬線などと並び、市内外を結ぶ重要な幹線道路

です。この完成により、市中央部から南部地域までのアクセスがスムーズになり、移動にかかる時間が短縮されます。また、降水時の冠水や土砂崩れなどの災害に強い道路網としても構築されています。

▼東日本で初
施工にあたっては、東名高速道路の下部を貫通させるときに、周辺河川の氾濫による冠水を防ぐため路面を低くすることができないことから、ボックスカルバート(高速道路下部にはめ込むコンクリート製の枠)を使用。その最上部から東名高速の路面までの厚みが約1.1m(通常は2m以上)と、極めて薄い状態での施工となりました。一日当たりの交通量が12万台を超える交通の大動脈直下の工事と

しては国内では数例しかなく、東日本では初となりました。

▼開通式・植樹祭同日開催
当日は「開通式」と「第8回市民植樹祭」を開催。開通式ではテイクアウトなどのあと、12時頃から新たな道路の一般利用を開始します。また、「第8回市民植樹祭」では、事前申込をした参加者(3月18日(仮称)まで受付)が新設道路の街路樹の植樹を行います。

【(仮称)南伸道路】
東名高速道路北側から県道43号(藤沢厚木)までの約475m(事業区間785m)、車道2車線、両側歩道の道路。

問 道路整備課 (☎235・9614)